

みかい

安住院便り
(第28号)

平成24年1月1日発行

〒703-8236

岡山市中区国富3丁目1-29

住職 生駒琢一

TEL(086)272-2320 FAX(086)273-9327

バリアフリー

「日本も高齢化が進み、足が悪くて、お寺にお詣りが難しいですね。」との声をよく聴きます。本当に昔の建物は階段や段差が多く、体の不自由な方には苦勞する場所であります。

そこで、安住院本堂の奥にスロープを設け、段差を気にすることなく、御本尊にお参りが出来るように整備を行いました。同時に本堂前の境内も全て舗装して、自動車での出入りも可能にして、車椅子でも介助の方の協力があれば本堂内まで、進められます。お越しの際は、その旨をご連絡下さい。

本堂は、岡山県指定重要文化財なので、改造には限界があります。何とか構想通りに成りました。



以前、視覚障がいのある方の講演での、昔は風呂場で洗髪の時、シャンプーとリンスの違いが分からなくて困った、とお話を思い出しました。今では、突起の表示が有るだけでなく、形なども変わってきています。そのような事は、世の中にも多いのではと思います。健全な方には関係の無いことでも、障がいのある方にはとても不便なことが、それを直すことで全ての人が使うことが出来るのが、バリアフリーであると考えられました。別に特別なことを考えるのではなく、皆のことを考えることが必要なのです。

本堂のスロープも、歩くのが不自由な方だけでなく、皆が歩くことが出来る。その発想が大切なのです。まだまだ、十分ではありません。何がバリアフリーなのか、更に考えていくつもりです。重要文化財の保持も大切、資金面での検討も重要、その上で皆様がお参り出来る環境整備を、行いたいものです。

住職は、本堂内で仏に成る道を修行をし、出てからは、仏の教えを檀信徒のために実践しなければ成らないと、師匠より教わりました。まだまだ至りませんが、皆様の協力のもと、一步一步進んでいければと考えます。

安住院ホームページ <http://www.anjuin.com/>

初観音法会のご案内

来る一月十七日（火曜）

午後一時より

本尊千手観音御宝前に於いて、大般若祈祷並びに護摩供を厳修致します。

年頭にお配りする「とし書き」にご記入の上、「ご参詣下さい」。また、特別祈祷も申し受けま

堀田忠彦氏、本堂幕寄進

当院、国富新畠の総代世話人として長年尽力下さっている、堀田忠彦氏が、本堂外縁に引く横幕を新しく製作寄進して下さいました。

初観音などの法会で本堂外縁を荘厳している、安住院紋付きのもので、三十年以上経過して古くなり、新しいものとの要望で、本堂境内整備も進みましたので、新調して頂きました。



本年初観音法会より、早速新しい幕になりますので、どうぞ新鮮な気持ちでお参り下さい。

また、真言宗岡山市内結衆での青葉祭り（弘法大師誕生会）も六月十五日に当院にて開催いたします。

今後とも、檀那寺安住院護持の気持ちをお寄せ頂きますよう、感謝とともにご案内させていただきます。

瀬戸内観音霊場開創記念法要

本年四月二〇日（金）に毎年恒例の瀬戸内観音霊場の開創記念法要が行われます。今年の会所は、笠岡市有田（第二〇番札所）の教積院です。

高野山参拝

昨年の十月十九・二〇日、瀬戸内観音霊場無事成満を記念して高野山を参拝しました。

久しぶりの清々しい秋晴れの中で、初日は、奈良生駒の聖天さんの宝山寺、鑑真和上ゆかりの唐招提寺、大化の改新発祥の談山神社にお参り致しました。どの神社仏閣も歴史を感じる所で、古都の風情を堪能しました。二日目は、高野山内の中之橋よりガイドさんに墓所案内をお願いし、奥の院まで参拝し、お大師さんにご報告致しました。最後に壇上伽藍を回りました。

高野山は、三年後に開創二〇〇年の記念行事があり、その準備が進んでいました。また是非その時にも訪れてみたいものです。

次回から新しい日帰り団参を予定していますので、ふるってご参加下さい。次の予定は、四月二十六日（木）です。ので、宜しくお願い致します。

